

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会（第138回）議事概要

1 日時 平成30年11月14日（水） 13時00分～14時05分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

### 3 出席者

#### （1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、安藤 真、石戸 奈々子、伊丹 誠、  
近藤 則子、三瓶 政一、知野 恵子、根本 香絵、  
森川 博之（以上9名）

#### （2）総務省

##### （国際戦略局）

泉 宏哉（官房審議官）、藤野 克（総務課長）、坂中 靖志（技術政策課長）  
能見 正（オリンピック・パラリンピック技術革新研究官）、  
高村 信（研究推進室長）

##### （総合通信基盤局）

谷脇 康彦（総合通信基盤局長）、田原 康生（電波部長）、  
竹村 晃一（総務課長）、布施田 英生（電波政策課長）、  
荻原 直彦（移動通信課長）

#### （3）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

#### 4 議 題

##### 答申事項

- ① 「UWB（超広帯域）無線システムの技術的条件」のうち「マイクロ波帯を用いたUWB無線システムの屋外利用の技術的条件」について

【平成14年9月30日付け諮問第2008号】

##### 【内容】

本件は、屋内利用に限定されているセンサー用途などのUWB無線システムについて、屋外でも利用可能となるよう、既存システムと周波数共用を図りつつ、必要な技術的条件について取りまとめたもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

##### 報告事項

- ① 多言語音声翻訳の社会展開について

##### 【内容】

本件は、これまで研究開発に取り組んできた多言語音声翻訳技術に関し、その社会展開に向けた取組について報告があったもの。

- ② 平成30年度 異能vationプログラムについて

##### 【内容】

本件は、総務省が実施している「異能vationプログラム」に関し、その取組について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室  
調整係 野川、徳永

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。